

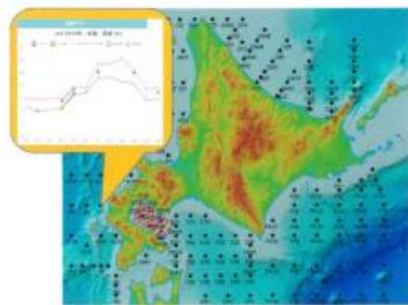


# 道総研【水産】分野 研究職に関心をお持ちの皆様

道総研には幅広い専門分野での活躍フィールドがあります。詳しくは【道総研 業務説明会】で！  
**水産、海洋、環境、生物**等を専攻されている皆様のご参加をお待ちしています！！

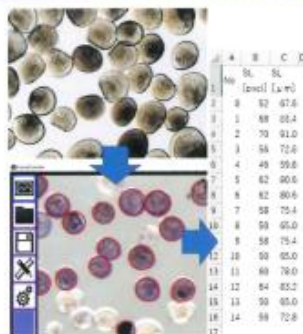
【道総研 水産各研究分野での取組事例】

## 資源管理分野

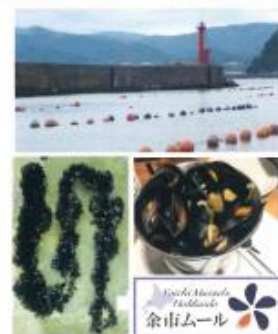


海洋環境調査データをHP上で見える化  
試験調査船金星丸・北辰丸・北洋丸が調査した海洋観測結果をGISシステムを活用してHP上で見える化しました。地図上の各点をクリックすると水深別の水温変化なども見ることが出来ます。漁業のさまざまな場面での環境情報の活用が期待されています。

## 資源増殖分野



ホタテガイ幼生の自動測定システムの開発  
海の中には多くの二枚貝の幼生が浮遊しています。この中から、ホタテガイだけを染色し、自動で大きさを測定するシステムを開発しました。これにより、正確な情報を素早く漁業者の皆さんに届けることが出来るようになりました。



ムール貝の養殖技術開発とブランド化  
簡便な採苗方法を用いたムール貝養殖システムを開発し、「余市ムール」としてブランド化(商標登録)しました。札幌や東京にも出荷して即日完売することで、品質の良さを証明しました。また、一部は地元のイベントで販売し、将来の6次産業化へ向けて「余市ムール」をアピールしました。

## 加工利用分野



コンブ



ペースト化



製品



生鮮



ボイル後



パッケージ

### 低コストでのコンブのペースト化技術開発

コンブをサラダや総菜で食するといった消費者の健康志向が広がっています。そこで、あまり利用されていなかった間引きコンブのペースト化技術を開発しました。ペーストは、海鮮ピザ製品の生地(写真)や調味料メーカーのだし製品に活用されています。

### 新たなブランド商品の開発

宗谷産イシモズクを原料に、滅菌海水を用いた洗浄、変色防止のための鮮度保持、機能性成分の分析などにより、生に近い生鮮冷凍品と色鮮やかなボイル冷凍品の商品開発を支援しました。

## さけます資源分野



### サケの来遊予測の精度向上と増殖事業の支援

サケの来遊予測の精度向上に取り組み、予測値を毎年の漁期前に漁業関係者に提供しています。この情報は北海道内でのサケの増殖事業に必要な親魚の確保対策などに活用されています。

## 内水面資源分野



### 放流用サケ稚魚の感染症予防剤の開発

ハーブ精油添加飼料を給餌することにより、サケ稚魚の原虫病を予防する技術を開発しました。成果について特許を出願するとともに、飼料に添加して使用する「サーモンリキッド」の名称で試験販売されています。

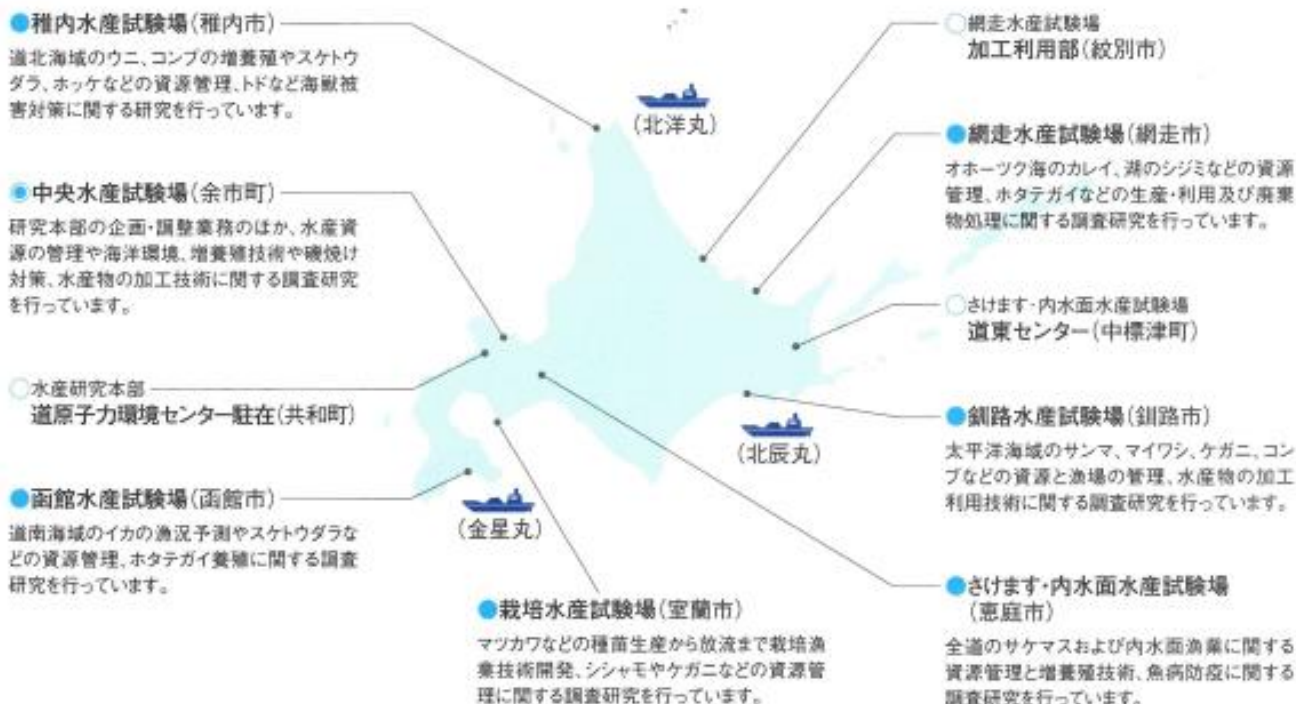


# 水産研究本部

安定した漁業生産のための資源管理型漁業や栽培漁業の推進、水産物の安全性確保と付加価値の向上、自然との共生を目指した漁業や海域高度利用のための調査研究などを行っています。

## 組織機構

● 研究本部設置場所



## 最近の主な研究開発

### 1 日本海産ホタテガイの韓国向け活貝輸送技術の開発 (中央水試、食品加工研究センター H30~R2)

日本海産ホタテガイの韓国輸出量は増加中。高品質な活貝を安定的に輸出するため、生産から輸送まで一連の輸送技術を開発しています。

### 2 道東サケの漁獲回復を実現する「天然潟湖」を活用した新たなサケ放流体系の確立 (さけます・内水面水産試験場 H29~R2)

道東太平洋海域のサケの漁獲回復を目指し、水温や餌料条件などが有利な潟湖を活用した放流体系を確立するための技術開発を行います。

### 3 北海道の海水を用いた魚類養殖の技術開発と効率化に関する研究 (栽培水産試験場 H31~R4)

北海道の漁業生産が減少しているなか、北海道で魚類養殖に適合した系統作出と養殖の効率化のための技術開発を行います。

### 4 海洋環境調査研究 (中央水産試験場、函館水産試験場ほか H1~)

水産資源や漁場に大きく影響する海洋環境の動向を長期的に調査するとともに、有害・貝毒プランクトン発生などの予測技術を開発しています。

### 5 さけ・ます専栽培対象資源対策事業 (さけます・内水面試験場 H30~)

放流稚魚の回帰率低下を防ぐために、厳しい環境条件下でも生き残る、健康性の高い種苗を育成するための増殖技術の開発を行っています。

### 6 水産資源調査・評価等推進委託事業 (資源評価) (中央水産試験場、函館水産試験場ほか H12~)

水産資源を持続的に利用するため資源管理・回復に必要な科学的データの収集を行っています。

